

NO <b>9014</b>		レジメン名		<b>PE</b>			
病棟 患者番号 氏名		癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名	
		年齢	身長	体重	体表面積	GFR(血清クレアチニン値)	
		歳	cm	kg	m <sup>2</sup>	ml/min (mg/dl)	
【適応がん種】前立腺K(小細胞K)		CDDP/VP-16		CCr補正	GOT補正	T-Bil補正	【病状】 1 全て説明している 2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない 3 未告知である 【治療】 1 抗癌剤による治療・予防と説明 2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明 3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明 4 薬に関しては説明していない 平成20年7月1日 改訂
1・シスプラチン <b>60(～80)</b> mg/m <sup>2</sup> DAY1				60～禁30	180～	3.1～禁5.1	
2・エトポシド <b>100</b> mg/m <sup>2</sup> DAY1～3				60～	60～禁180	1.5～禁3.1	
21～28日(3～4週)1クール				WBC基準	HGB基準	PLT基準	
NO 薬品1		規格	本数	薬品2(規格本数)		時間・投与法	
① アプレピタント125mg内服(day2～3は80mgを午前中に内服)							
② パロノセトロンバック			1 本			アプレピタント内服後～全開	
③ デキサメタゾン		6.6mg	1.5 本	デノサリン500mL		パロノセトロン終了後～1時間で点滴	
④ マンニトール 300mL			1 本			デキサメタゾン終了後～30分で点滴	
⑤ シスプラチン( )mg		50mg	本	【生食250mL】		マンニトール終了後～1時間で点滴	
		25mg	本				
		10mg	本				
⑥ ヴィーンF500mL			1 本			シスプラチン終了後～1時間で点滴	
⑦ エトポシド( )mg		100mg	本	5%ブドウ糖500mL		ヴィーンF終了後～1時間30分で点滴	
⑧ ヴィーンF500mL			1 本			ヴィーンF終了後～1時間で点滴	
⑨ デノサリン500mL			1 本			ヴィーンF終了後～1時間で点滴	
⑩ 生食50mL			1 本			アプレピタント内服後～15分で点滴	
⑪ エトポシド( )mg		100mg	本	生食500mL		生食終了後～1時間30分で点滴	
⑫ 生食50mL			1 本			エトポシド終了後～全開で点滴	
【看護師注意事項】○点滴セットはJMS社製JY-PFC341F7を使用							
月日		うら面オーダー必要		指示医 受け		うら面確認必要 調監 前確 実施	
		①～⑨		DAY1			
		⑩⑪⑫		DAY2			
		⑩⑪⑫		DAY3			

医師指示表			
月日	指示事項	指示者名	受領者名
	シスプラチン投与日 1日2回 尿量測定		
	①レジメンの点滴開始からの5時間 ②その後の5時間		
	↓		
	CDDP当日……………上記5時間の尿量が500mL以下の場合ラシックス40mg1錠内服		

★院内セットメニュー 【高度催吐性リスクレジメン】					
	DAY 2~4 (CDDP翌日から内服)				
	デカドロン(0.5mg)	16錠	分2~分3	3日分	
	アプレピタント(80mg)	1Cap	朝食後	2日分	
	吐気時(必要に応じて処方)				
	メクロプラミド錠	1回2錠	10回分(1日3回まで)		